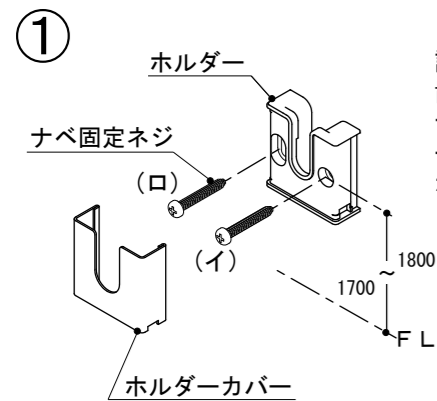
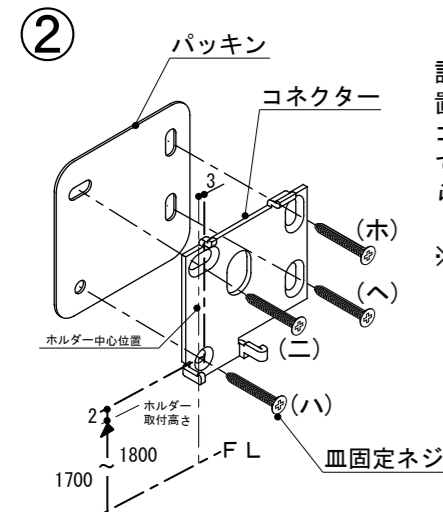


## ◎取付け手順

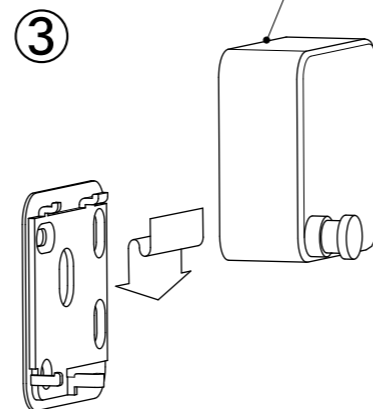


設置後の本体・ホルダー間のロープが水平となる位置を決め、本体と対面の壁にホルダーを取付けます。ナベ固定ネジは図の順番にて、(イ)を固定後ホルダーの傾きを調節しながら(ロ)の順に固定します。ホルダーを固定後、ホルダーカバーを嵌め込みます。

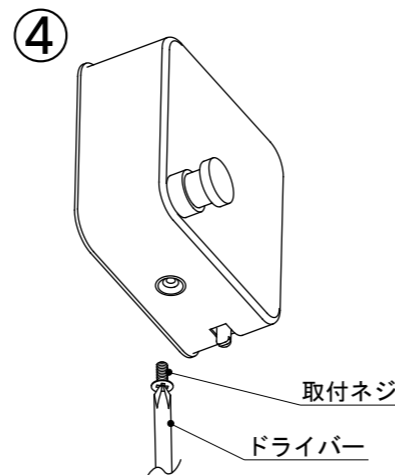


設置後の本体・ホルダー間のロープが水平となる位置を決め、ホルダーと対面の壁にパッキンと本体のコネクターを取付けます。皿取付ネジは図の順番にて、(ハ)を固定後にコネクターの傾きを調節しながら(ニ) (ホ) (ヘ)の順に固定します。

※皿取付けネジを固定の際、ネジが傾いて取り付けられない様、ご注意ください。ネジ頭がコネクターからはみ出した状態では、本体が嵌らない恐れがあります。



壁面に固定されたコネクターのツメに上からスライドさせる様に本体側の切欠き部分を引っ掛けます。



本体下側のネジ穴に、M3皿ネジをドライバーにて固定し完了です。

※取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のガタツキ、落下等の原因となります。

## ◎ご使用方法



本体からツマミを引出します。対面に取り付いたホルダーのU字溝にツマミを掛け入れます。

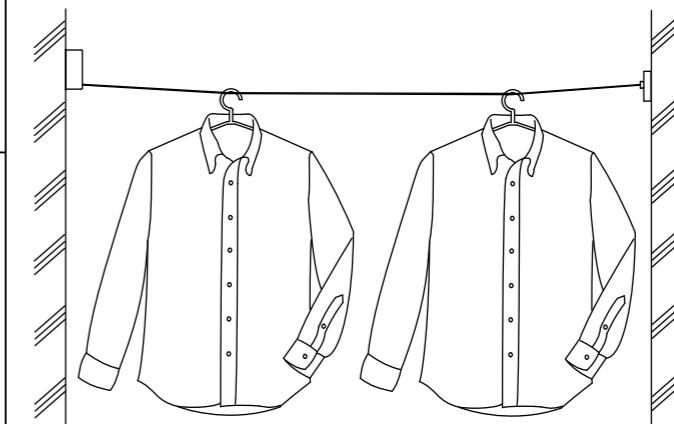
本体右下の「ロックスイッチ」のレバーを上方向に跳ね上げ、ロックした後、ロープを手で引っ張り、荷重をかけて緩みの確認をします。

※緩みが出た場合でも自動的に緩んだ分のロープを巻き取ります。

※製品出荷時は無荷重で巻き取られている為、初回動作後の荷重時のみ、ロープの緩みが大きくなる事があります。以降の使用時からは軽減されます。

※必ずロックスイッチをご使用ください。ロックスイッチを使わずに物を掛けた場合、製品が破損します。

ロックスイッチ  
使用時は上側に跳ね上げます。



洗濯物を干します。

※洗濯物(1枚あたり)の脱水時重さ目安(弊社調べ)  
(Tシャツ:250g ワイシャツ:250g トレーナー:900g フェイスタオル:150g バスタオル:400g)

## ◎収納方法

- ロープに洗濯物等の重量物が掛かっていない事を確認します。
- 本体のロックスイッチを下方向に押し下げ、ロープを解除します。
- ホルダーからツマミを外し、ツマミを手に持ちながらロープを巻き取らせます。

## ⚠️ 取付けに関するご注意

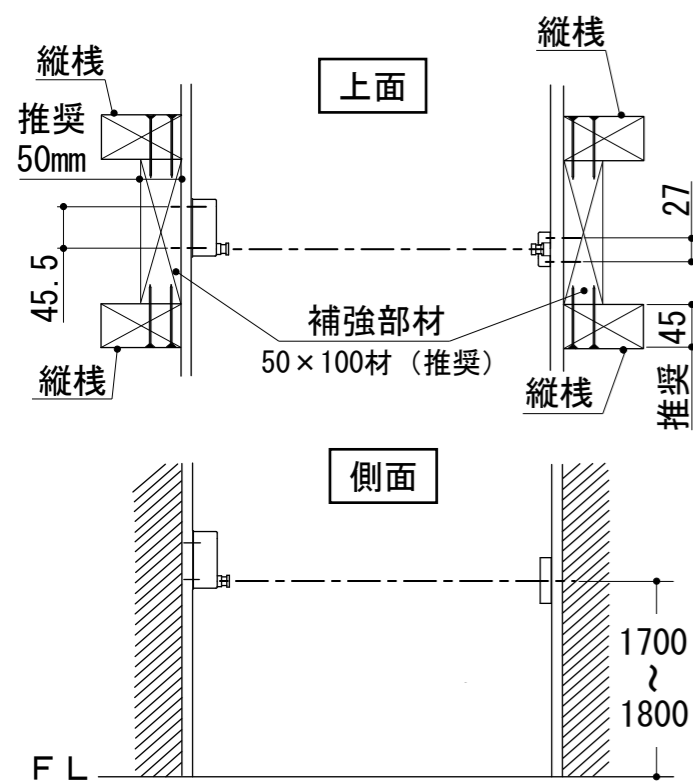
- 在来工法の場合、ロープ荷重により壁面が引っ張られて破損をしない様、縦棧と縦棧の間に補強部材を固定し、本体とホルダーの取付けネジがしっかり固定出来る様にしてください。
- マンションなどで、室内壁の縦棧がC型チャンネル等の軽鉄で構成されている場合につきましても、ロープ荷重により壁面が引っ張られて破損しない様に、縦棧と縦棧の間に補強部材を設置し、本体とホルダーの取付けネジが補強部材にしっかり固定出来る様にしてください。
- コンクリート下地への施工の際は、付属のアンカープラグ用の下穴(φ6×40)を開け、アンカープラグを併用して施工してください。

※取付け位置は、小さなお子様の手が届かない高さに設置してください。

## ⚠️ ご使用に関するご注意

- 本製品施工後の耐荷重は5kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 洗濯物を干す際は、必ずロックスイッチをご使用ください。ロックスイッチを使わずにロープに物を掛けた場合、製品が破損します。
- 本製品は、壁間が2.7mまでの場所用です。ロープは2.7m以上引出さないでください。破損の原因となります。
- 室内物干し用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は薄めた中性洗剤(5~10%程度)を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンジー等はご使用にならないでください。
- 製品に、水や中性洗剤を直接かけないでください。作動不良の原因となります。
- 小さなお子様がロープを引出して遊ばない様ご注意ください。

※取付けネジが傾かない様ご注意ください。ネジが傾いた状態でコネクターを固定した場合、はみ出したネジ頭で本体が固定出来ない恐れがあります。  
※十分に補強された壁面に固定してください。強度の弱い壁面に固定した場合、壁面ごと破損する恐れがあります。  
※水滴がかかる場所への設置の際は、コネクター・ホルダー用の取付けねじ穴にコーキング等の防水処理をおこなってください。



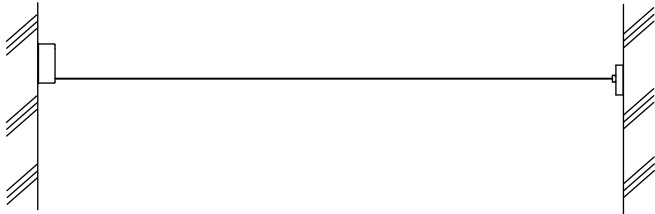
# ランドリーロープ(SC519)取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして有難うございました。  
ご使用になる前にこの取扱説明書をお読み頂き、安全にご使用ください。

## ◎ご使用方法

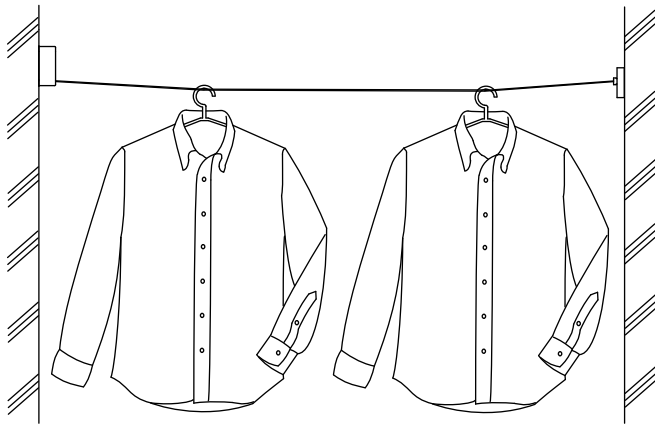


本体からツマミを引出します。  
対面に取り付いたホルダーのU字溝にツマミを掛け入れます。

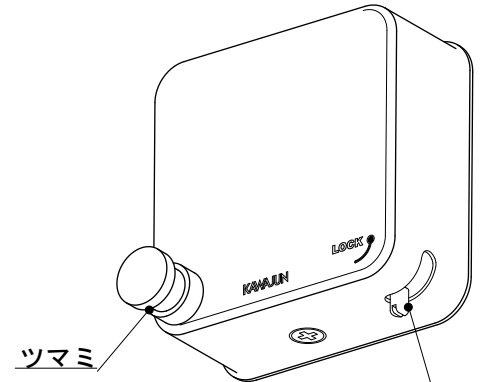


本体右下の「ロックスイッチ」のレバーを上方向に跳ね上げ、ロックした後、ロープを手で引っ張り、荷重をかけ緩みの確認をします。

※必ずロックスイッチをご使用ください。ロックスイッチを使わずにロープに物を掛けた場合、製品が破損します。  
※ロック後にロープを手で引っ張り、予め余巻き分の緩みが出るか確認してください。  
緩みが出た場合でも自動的に緩んだ分のロープを巻き取ります。  
※初回はロープ緩みを多めに感じる事がありますが、製品出荷時は無荷重で巻き取られている為に緩い状態です。一度確認し、荷重された後からは軽減されます。



洗濯物を干します。



ロックスイッチ  
使用時は上側に跳ね上げます。

※洗濯物(1枚あたり)の脱水時重さ目安(弊社調べ)  
(Tシャツ:250g ワイシャツ:250g トレーナー:900g フェイスタオル:150g バスタオル:400g)

## ◎収納方法

- ロープに洗濯物等の重量物が掛かっていない事を確認します。
- 本体のロックスイッチを下方向に押し下げ、ロープを解除します。
- ホルダーからツマミを外し、ツマミを手に持ちながらロープを巻き取らせませす。

## ⚠ご使用に関するご注意

- 本製品施工後の耐荷重は5kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 洗濯物を干す際は、必ずロックスイッチをご使用ください。ロックスイッチを使わずにロープに物を掛けた場合製品が破損します。
- 本製品は、壁壁間が2.7mまでの場所用です。ロープは2.7m以上引出さないでください。破損の原因となります。
- 室内物干し用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は薄めた中性洗剤(5~10%程度)を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。